



朝夕は涼しくなり、学習、部活、読書と、何をするにも気持ちの良い季節になりました。有意義に一日を過ごしてください。



先生に推薦していただきました。

大島 浩先生 ・担当教科・科目 英語 ・趣味 散歩
・好きな作家 シドニー・シェルダン



- ・心に残る1冊 『世界の中心で、愛をさけぶ (片山恭一)』
- ・本校生に推薦する1冊 『アルジャーノンに花束を (ダニエル・キイス)』
- ・本にまつわる思い出

本は、うまく言葉にできない自分の気持ちを代弁してくれることがあります。何か悩んだとき本を読んで解決の糸口を見つけたという経験は何度もあります。

佐藤 雅俊先生 ・担当教科・科目 英語 ・趣味 映画鑑賞

- ・好きな作家 重松 清、伊坂幸太郎 ・心に残る1冊 『流星ワゴン (重松 清)』
- ・本校生に推薦する1冊 『チルドレン (伊坂幸太郎)』
- ・本にまつわる思い出

本のタイトルやあらすじを見て、面白そうだと思ったものを読むことにしています。最近はやめて読書をしていませんが、時間に余裕のある学生のうちに沢山の本を読んで下さい。

小室 功一先生 ・担当教科 国語 ・趣味 ゴルフ ランニング 旅行

- ・好きな作家 川端康成・太宰治・渡辺淳一 + 筒井康隆・森絵都・乃南アサ
- ・心に残る一冊 『桜の文学史 (小川和佑)』 〈感動ではなく出発点〉
- ・本校生に推薦する一冊 『蛍川 (宮本輝作)』
- ・本にまつわる思い出

私の川端好みは、試験問題の『バッタと鈴虫』から出発し、太宰好きは『葉桜と魔笛』の原作探しに始まった。私の選ぶ作品は、「観てから読む」もあるが、桜、音楽・陶芸・古典・能・食・花・自然・服飾等を含む教養の世界でもある。



「上げば尊し」の原作
高校吹奏学部と先
生の挑戦の物語

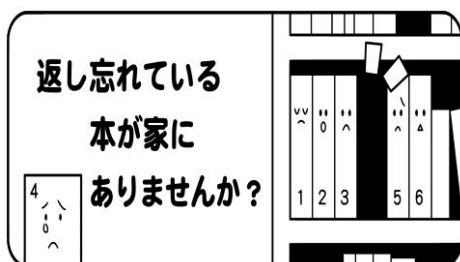
映画・ドラマ化された本



君の名は



青空エール



*夏休み前に本を借りた人は、本を**至急返却**してください。

*図書館は平日午後7時まで開いています。勉強や読書に利用してください。



古くなったアニメージュ、/ン/などの雑誌等を無料で差し上げます。

希望者は **9月20日**以降、図書館に取りにきてください。

新着図書

書名	著者名	書名	著者名
乙女の日本史 文学編	堀江宏樹・滝乃みわこ	あの日見た花の名前を僕達はまだ知らない 上・下	岡田磨理
告白予行演習	藤谷燈子	自閉症の僕が跳びはねる理由	東田直樹
記憶屋	緒守きょうや	宇宙のウインブルドン	川上健一
白いしるし	西加奈子	クローズアップ	今野 敏
サッカーボーイズ 卒業	はらだみずき	この年齢だった	酒井順子
赤と白	櫛木里宇	猫の手、貸します	かたやま和華
聖の青春	大崎善生	花のさくら通り	荻原 浩
コンビニ人間(芥川賞)	村田沙耶香	僕の守る星	神田 茜
言の葉の庭	新海 誠	真夜中のマーチ	奥田英朗
白いへび眠る島	三浦しをん	十五歳の課外授業	白河三兔
卒業式は真夜中に	赤川次郎	雲は湧き、光あふれて	須賀しのぶ
ドミノ	恩田 陸	その白さえ嘘だとしても	河野 裕
なぎさ	山本文緒	汚れた赤を恋と呼ぶんだ	河野 裕
陸王	池井戸潤	食べるたびに、悲しくて	林真理子
駆け落ちは死体とともに	赤川次郎	失恋カレンダー	林真理子
マイ国家	星 新一	チーズと塩と豆と	角田光代・井上荒野等
にぎやかな未来	筒井康隆	解	堂場瞬一
ねこまたのおばたと物の怪たち	香月日輪	何もかも憂鬱な夜に	中村文則
ぼくの嘘	藤野恵美	泣き童子	宮部みゆき
本日は大安なり	辻村深月	夢にも思わない	宮部みゆき
幽落町おばけ駄菓子屋	蒼月海里	ここはポッコニアン 1	宮部みゆき
吹部！	赤澤竜也	星のかけら	重松 清
幸せ戦争	青木祐子	ゼツメツ少年	重松 清
REVERSE リバース	石田衣良	花のベッドでひるねして	よしもとばなな
空想科学読本 17	柳田理科雄	イヤシノウタ	よしもとばなな
栃木百名山ガイドブック	栃木県山岳連盟	美しい星	三島由紀夫
分裂から天下統一へ	村井章介	天使の柩	村山由佳
古代出雲を歩く	平野芳英	ウケる技術	小林昌平・水野敬也
孫文	深町英夫	バッドカンパニー	深町秋生
ルポ 看護の質	小林美希	あなたが愛した記憶	誉田哲也
綾瀬はるか「戦争」を聞く II	「NEWS23」取材版編	ジーン・ワルツ	海堂 尊
30代記者たちが出会った戦争	共同通信社会部編	忍びの国	和田 竜
地球温暖化は解決できるのか	小西雅子	友罪	薬丸 岳
日本百名山	深田久弥	明智小五郎事件簿 2	江戸川乱歩
残るは食欲	阿川佐和子	シャーロック・ホームズの冒険	コナン・ドイル
フォルトウナの瞳	百田尚樹	ジキルとハイド	ステイーヴンソン

図書委員のお薦め

3-3 宮本麗奈 「文学少女」と死にたがりの道化 著者 野村美月

物語を食べちゃうくらい深く愛している“文学少女”天野遠子と平穏と平凡を愛する今はただの男子生徒井上心葉。ある日突然二人の前に現れた竹田千愛によって、いないはずの人間がー！！私の通っていた中学校の貸出図書でも1位になった本なのでよく読み易くとてもおもしろいミステリー本です。

